



NO. 9

令和2年1月8日

# 神根小だより

1月号 川口市立神根小学校

在籍児童数 男子(177)名 女子(140)名 計(317)名 16学級

## 「年のはじめにあたって」

校長 中村 義郎

新年明けましておめでとうございます。令和2年の新春の訪れを喜び、地域、保護者の皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。また、旧年中、皆様には本校教育活動への変わらぬご支援、ご理解、ご協力を賜り誠に有難うございました。本年も神根小学校に、ご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、令和2年のお正月をどのように過ごされたでしょうか。2学期終業式の頃は、インフルエンザが流行しておりましたが、健やかな年越しができたでしょうか。休みの期間を利用して、それぞれのご家庭で、「自然」「人」「本」「家庭」「地域」等とのふれあいを深めることができたことと存じます。

本日の始業式では、子供たちに対して「一年の計は元日にあり」という言葉にふれ、新しい年の始まりに、その年の計画を立てることはとても意義あることという話をしました。ご家庭でもこの機会に今年成し遂げたいこと、頑張りたいことについて、話題にしてみてください。

ここで、私の考える神根小学校の今年の目標、計画について少し書きたいと思います。

2月18日に川口市教育委員会の委嘱を受けた研究発表会を予定しています。市内外の先生方をお招きし、国語科を中心としたユニバーサル・デザインの視点を生かした分かる授業の実践について、2年間の研究成果を発表する予定です。

新年度に向けては、新学習指導要領の全面実施となりますので、「神根小パワーアッププラン2020（仮称）」の実施によって、新学習指導要領に対応した学習活動を実施していきたいと考えています。

具体的には、

- ・学校行事及び川口市の取組と学習活動の関連性を重視した教育計画の策定
- ・外国語・プログラミング教育に対応した授業実践
- ・学級活動との関連を重視した学級経営の実施
- ・生徒指導の一層の充実

等です。

また、今年はいよいよ、オリンピック・パラリンピックイヤーです。東京で開催されるオリンピック・パラリンピック、次第にその機運が高まってきているのを感じます。せっかくのこの貴重な機会を、国際理解教育、福祉教育等との関連を図り、教育活動に生かせればよいなと思っています。

今年も神根小学校をどうぞよろしく願い申し上げます。